



【インフルエンザについて】

今年もインフルエンザが話題に上る季節になってきました。毎年の事ですが、11月でインフルエンザのおさらいをしておきましょう。



【症状と感染する期間】

症状は普通の風邪とよく似ていますが、突然始まる高熱が特徴的です。「急に悪寒がして39度以上の熱が出てきた」という時は要注意です。

周りにインフルエンザの患者さんがいると気になりますね。インフルエンザの患者さんから伝染する期間は「症状の出る1日前から、症状がなくなった後2〜3日後まで」です。症状がなくなったからといってすぐに出かけると、周りの人に伝染させる可能性があります。

【予防対策】



インフルエンザの感染経路は「飛沫感染」と「接触感染」があります。飛沫感染はインフルエンザに感染している人の咳やくしゃみで飛び散ったウイルスを吸いこむことによつて感染します。一度の咳で2〜3m飛び散ると言われています。くしゃみに至っては6〜7mも飛び散ると言われています。

【お薬について】

インフルエンザ治療薬は現在5種類あります。詳しくは診察室で。



【予防接種について】

インフルエンザワクチンについて知っておいたほうがよい情報をいくつかお示しします。

接種してすぐはあまり効かない。最大効果は接種後2〜3カ月後になります。したがって流行する2〜3カ月前に接種するのが望ましい。

子供は免疫力が低いいためワクチン効果も少ない。したがって2回接種することが薦められている。

乳幼児はワクチン効果が少ないので、両親や家族などそばにいる人がしっかりとワクチンなどで予防することが大切。

ワクチンで100%予防はできないが、ワクチンを接種しているとインフルエンザにかかっても軽症で済む場合が多い。

妊婦さんや授乳中のお母さんもワクチン接種可能です。

